

## ■ Canva では、専用の画像編集ソフトを使わなくても、写真の編集・加工ができる

明るさや露出の調整、切り抜きはもちろん、Windows フォト(\*1)にはない赤目補正や部分的なぼかしなどもできます。

(\*1)Windows パソコンに標準搭載されている画像編集ソフト

※複数の写真を使った合成や、おしゃれなデザインと組み合わせた作品作りについては、別資料で説明します。

## ■ 画像編集の手順

### 1. 編集したい写真を Canva に読み込む P1

### 2. 写真を編集する P3

### ■ 補足：編集操作を元に戻したい場合 P7

### 3. ダウンロード手順 P7

### ■ 補足：従来の写真エディターを使用する \* 赤目補正など P9

### ■ 補足：画質について P11

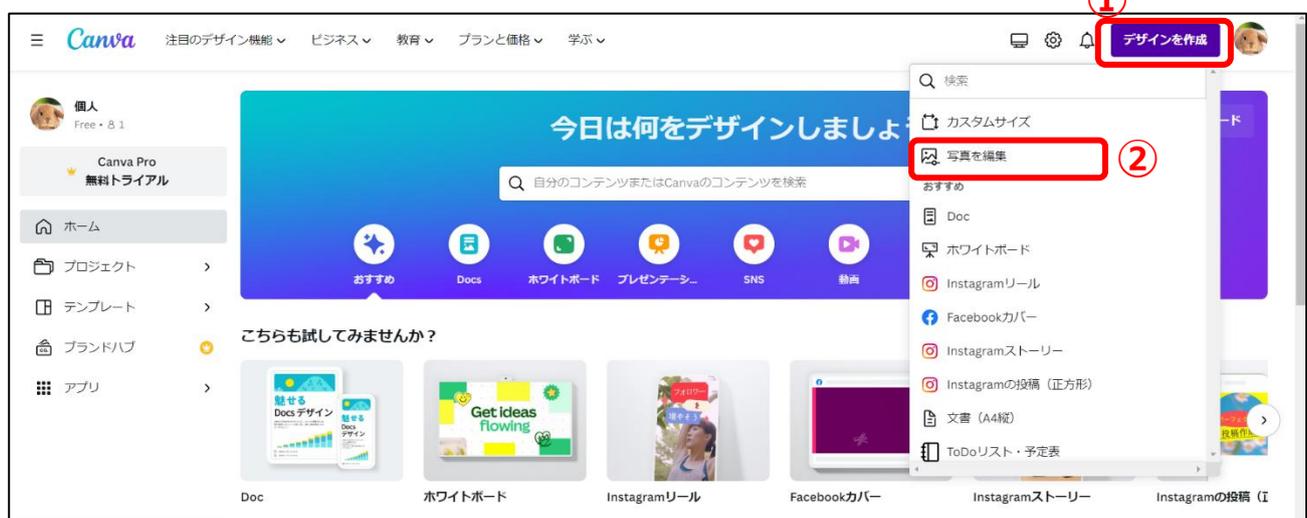
### ■ 補足：画像サイズを縮小せずに、本来の画像サイズで読み込んで編集する方法 P11

## 1. 編集したい写真を Canva に読み込む

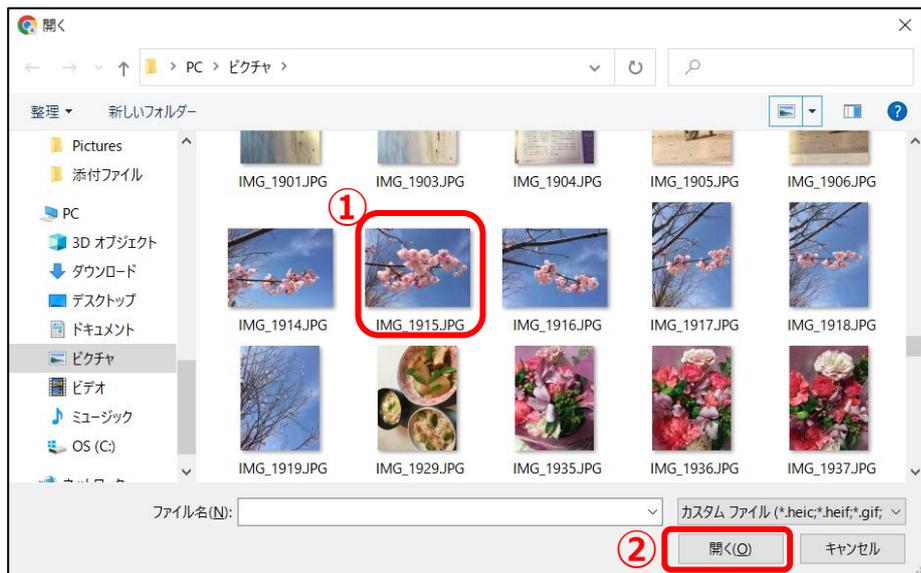
(1) Canva のホームページ <https://www.canva.com/> にアクセスし、右上の[ログイン]ボタンをクリックしてログインする。

※Canva を使用するにはユーザー登録をしたあと、ログインが必要です。ユーザー登録が完了していない場合や、ログインの詳細については、別資料「ユーザー登録編」を参照してください。

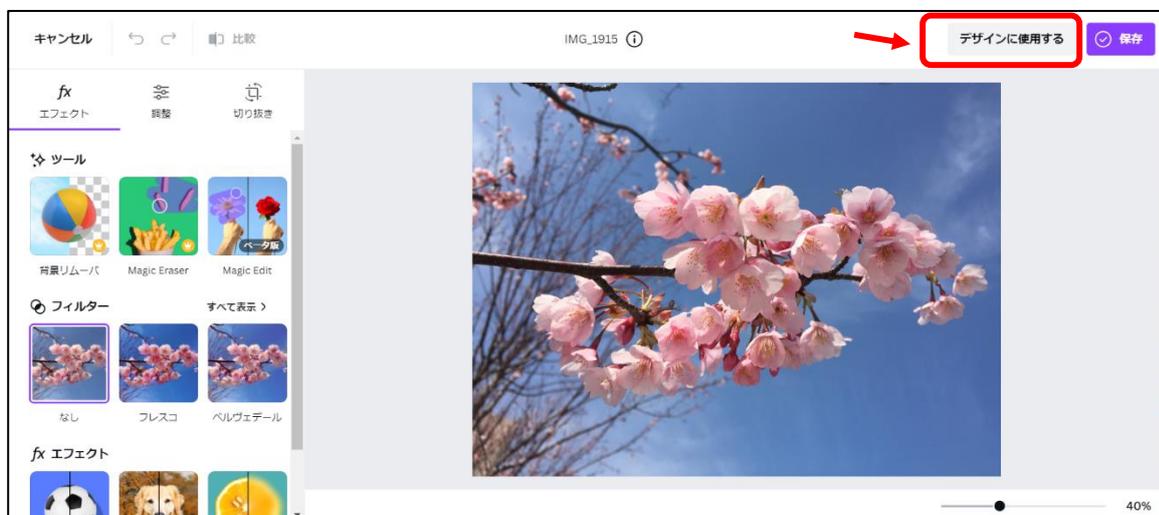
(2) 画面右上の[デザインを作成]をクリックし、[写真を編集]をクリックする。



(3) [開く]ダイアログボックスが表示されるので、編集したい画像ファイルをクリックして[開く]をクリックする。

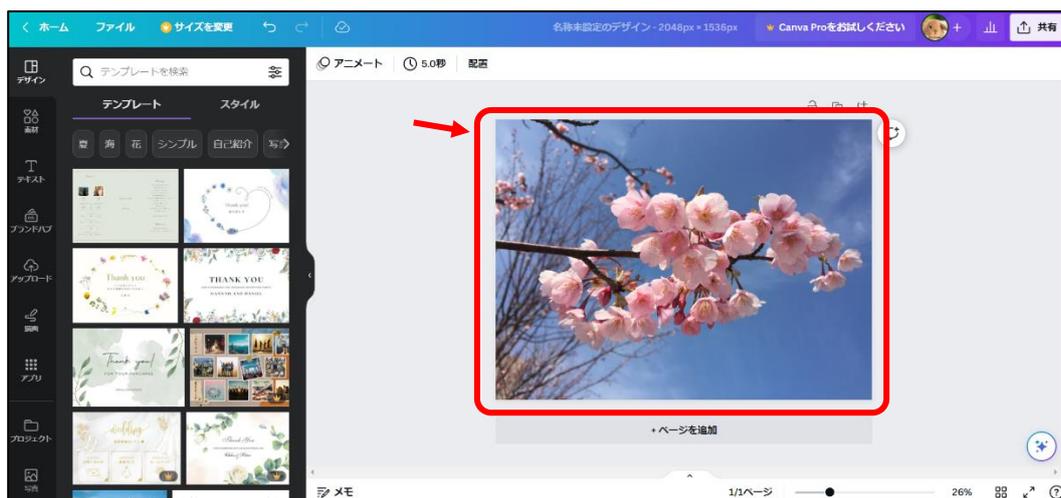


(4) 次の画面が表示されるので、[デザインに使用する]をクリックする。

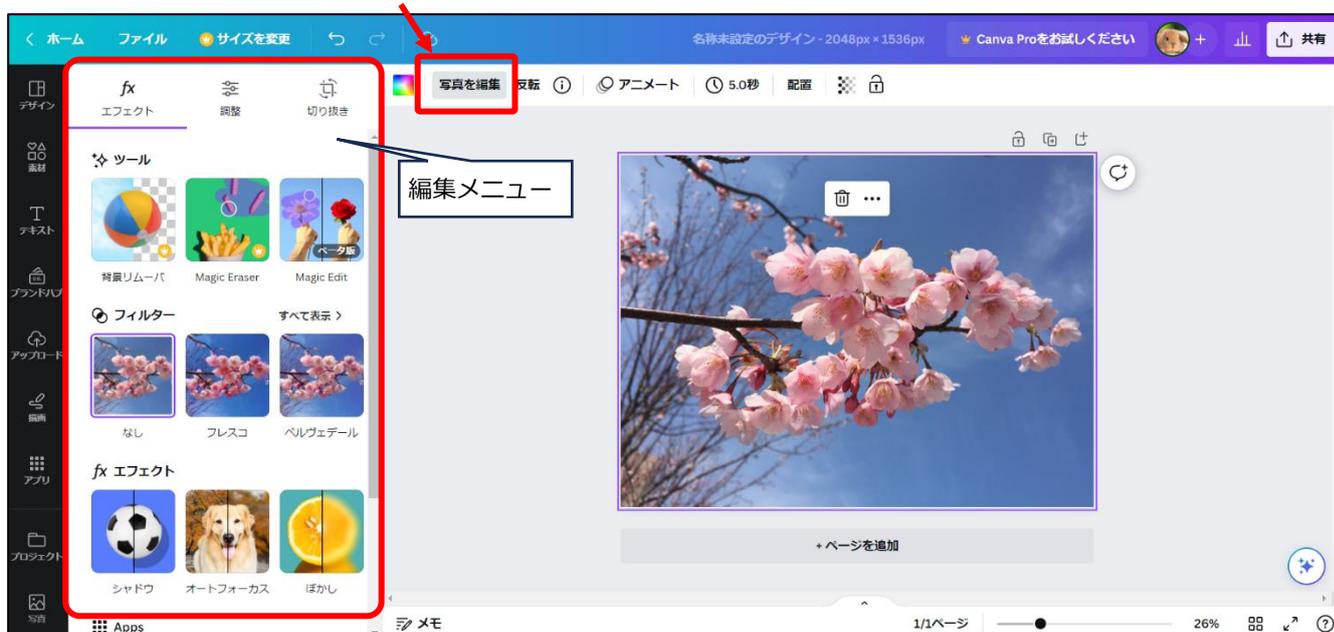


## 2. 写真を編集する

(5) 写真をクリックする。



(6) メニューバーの[写真を編集]をクリックすると、左側に様々な[編集メニュー]が表示される。



## (7) 編集メニューについて

### A) エフェクト



- フィルター

色調補正です。ワンクリックでいろいろな色合いや雰囲気を変えることができます。

- fx エフェクト

- ・シャドウ

画像枠に影を付けることができます。

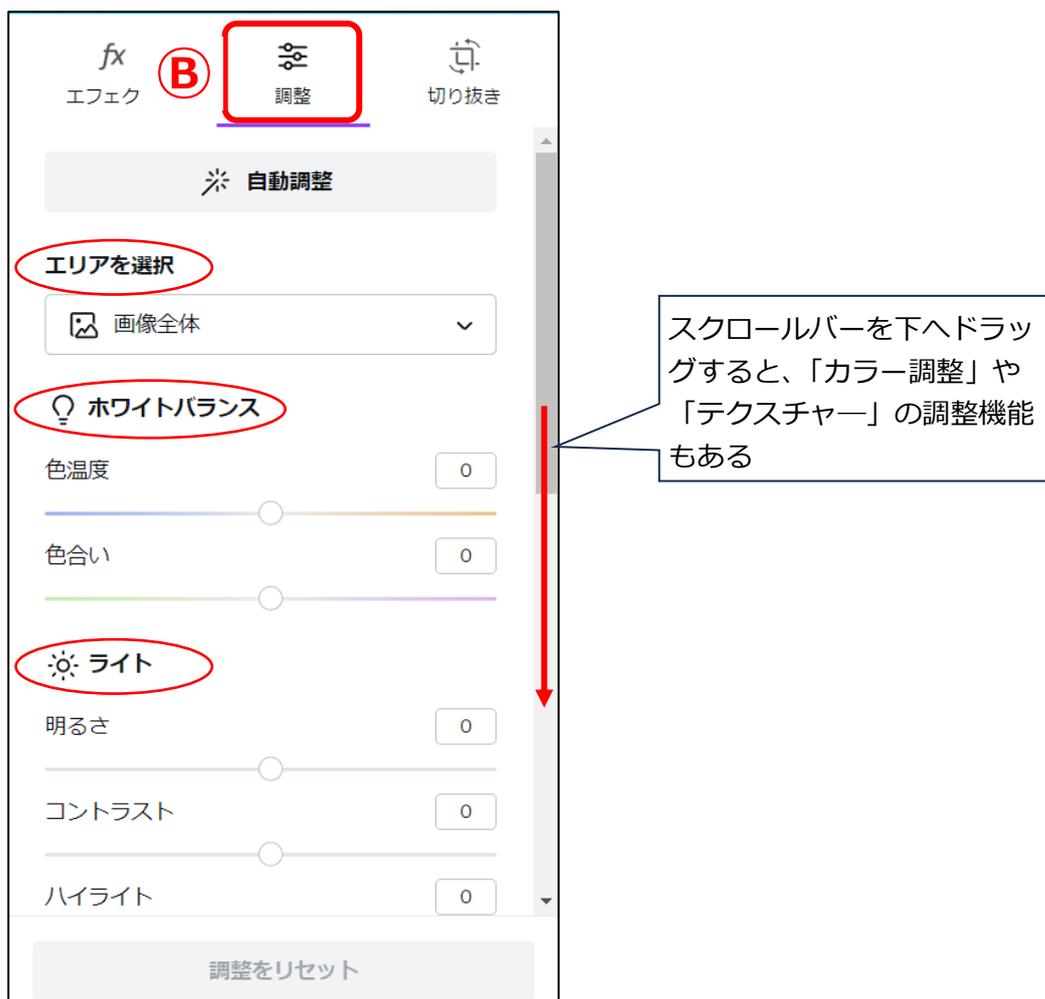
- ・オートフォーカス

被写体にピントを合わせて周りをぼかす機能です。「ぼかし強度」「フォーカス位置」の2種類を設定できます。

- ・ぼかし

画像全体をぼかすことができます。はっきり見せたくない画像などでも利用できる設定です。

## B) 調整



### ● エリアを選択

調整を適用させる範囲を選択できます。「画像全体」「前景」「背景」の3択です。

### ● ホワイトバランス

撮影時の光の色による色かぶりを補正し、白い色であるべき部分を本来の白い色に調整する機能です。ただし、特定部分のみの調整ではなく、画像全体の色味が調整されます。

### ● ライト

よくある画像編集の設定が複数あります。いろいろ触ってみて、写真がどのように変化するか試してみましょう。

#### <調整のヒント>

「明るさ」を上げると全体にぼやけるので、「コントラスト」も少し上げます。

※コントラスト：画像の明るい部分と暗い部分の差を調整します。上げるとくっきり感が増します。上げすぎるとギラギラした写真になるので注意が必要です。

### ● その他の調整機能

「カラー調整」や「テクスチャー」もあります。

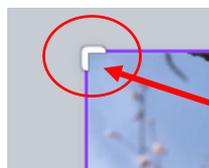
### C) 切り抜き



#### ●縦横比

画像を利用したい場面（パソコンやスマホの壁紙、インスタグラムの投稿など）に合わせて、「1:1」や「16:9」などの縦横比率をワンクリックで切り抜くことができます。> をクリックすると、さらに縦横比の選択肢が表示されます。

「フリーフォーム」を選択した場合、右側に表示されている画像の四隅に表示された



この部分をドラッグすることで、好きな範囲を切り抜くこともできます。

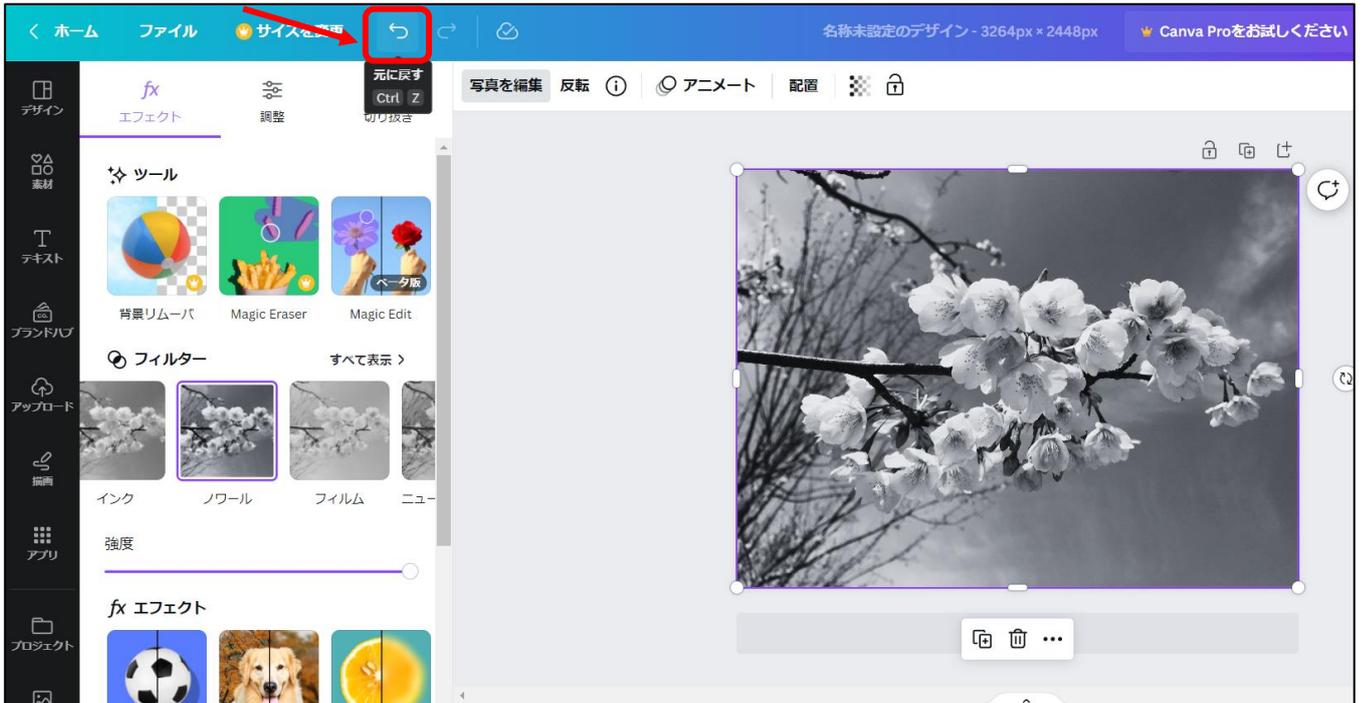
#### ●回転

スライダーをドラッグすることで、画像を回転できます。ドラッグすると、回転角度が右隣の枠内に数字で表示されます。この枠内の数字を「0」と入力することで、回転なしの状態に戻すことができます。

回転なしの状態に戻しても、回転による画像の拡大は戻りません。画像を最初の大きさに戻したい場合は、画面下の[キャンセル]をクリックします。

## ■ 補足：編集操作を元に戻したい場合

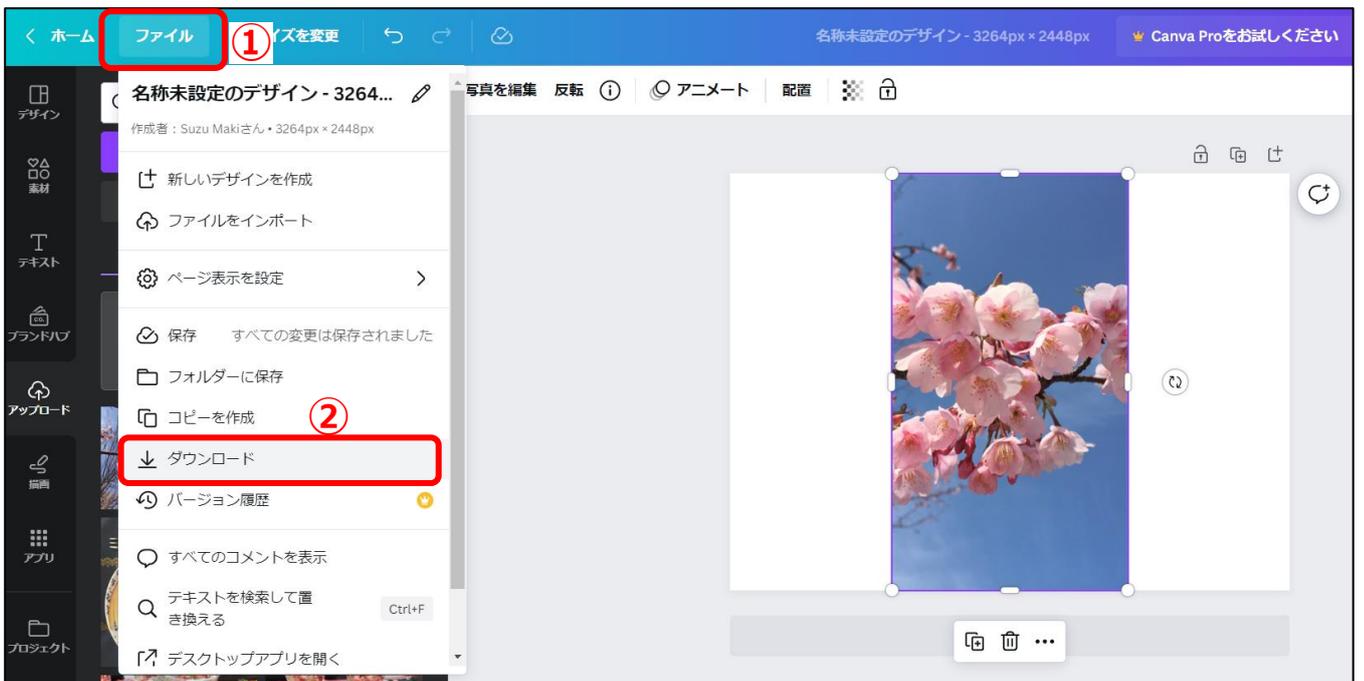
画面の上の  [元に戻す]ボタンをクリックします。



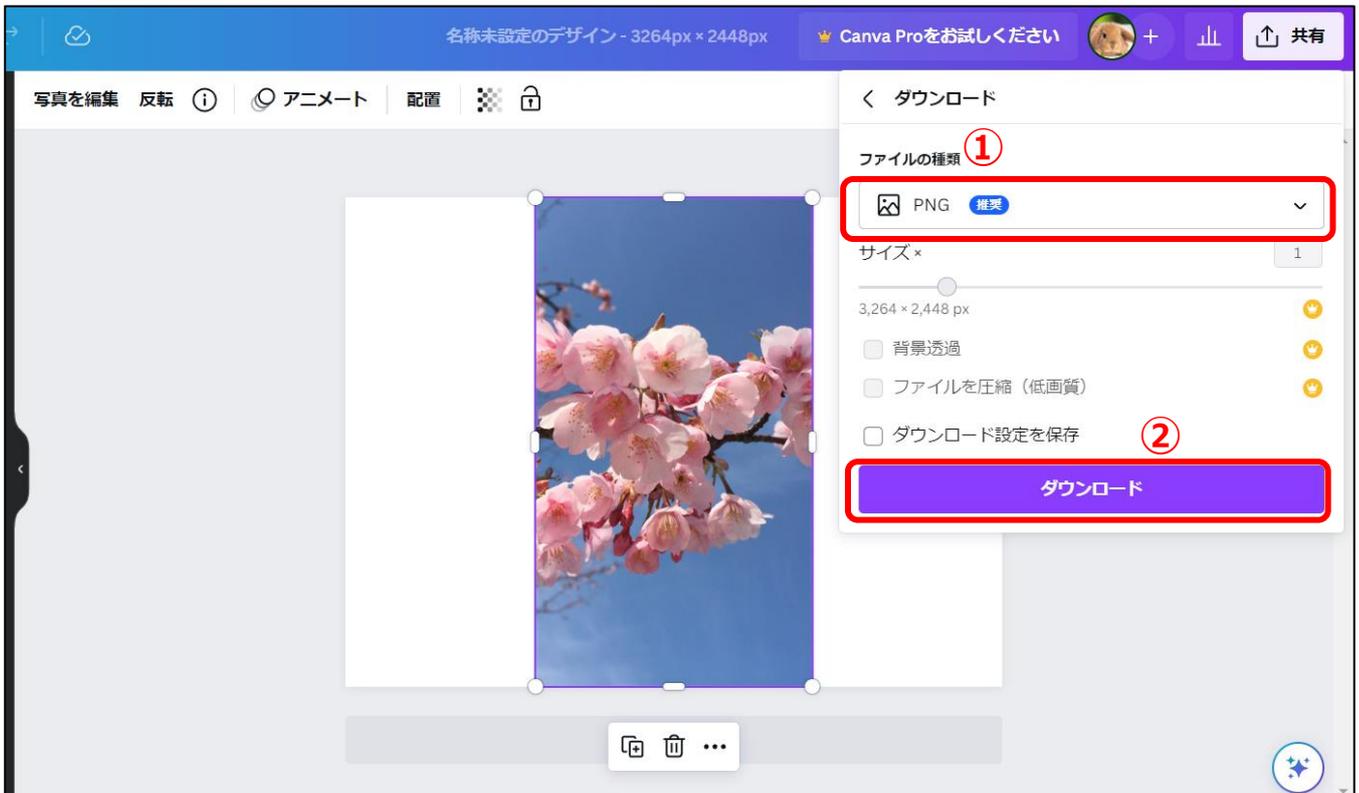
## 3. ダウンロード手順

編集した画像を保存する方法です。

(8) [ファイル]をクリックし、[ダウンロード]をクリックする



(9) 画面右側に表示された[ダウンロード]ウィンドウで、[ファイルの種類]を「PNG 推奨」を選択して、[ダウンロード]をクリックする。



(10) [完了]の文字が表示されたら、パソコン内にダウンロード保存が完了しています。



(11) ダウンロードされたファイルは、パソコンの[ダウンロード]フォルダに保存されています。

●[ダウンロード]フォルダの開き方

パソコンの[エクスプローラー]をクリックし、画面左側の[ダウンロード]をクリックします。  
画面右側に、ダウンロードされたファイルが表示されます。



■ 補足：従来の写真エディターを使用する \*赤目補正など

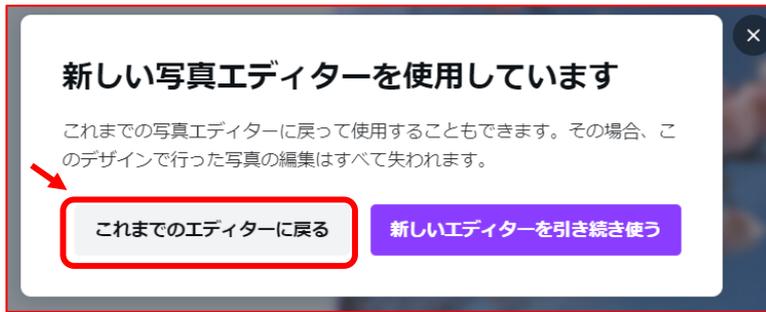
Canva の画像編集メニューには、[新しい写真エディター]と[従来の写真エディター]があります。  
赤目補正や、部分的なぼかしを設定したい場合は、次の手順で[従来の写真エディター]に切り替えます。

—手順—

a)3 ページの(6)手順で表示された、左側の編集メニューをスクロールして、一番下まで下げ、  
[こちらをクリックします。]の文字をクリックする。



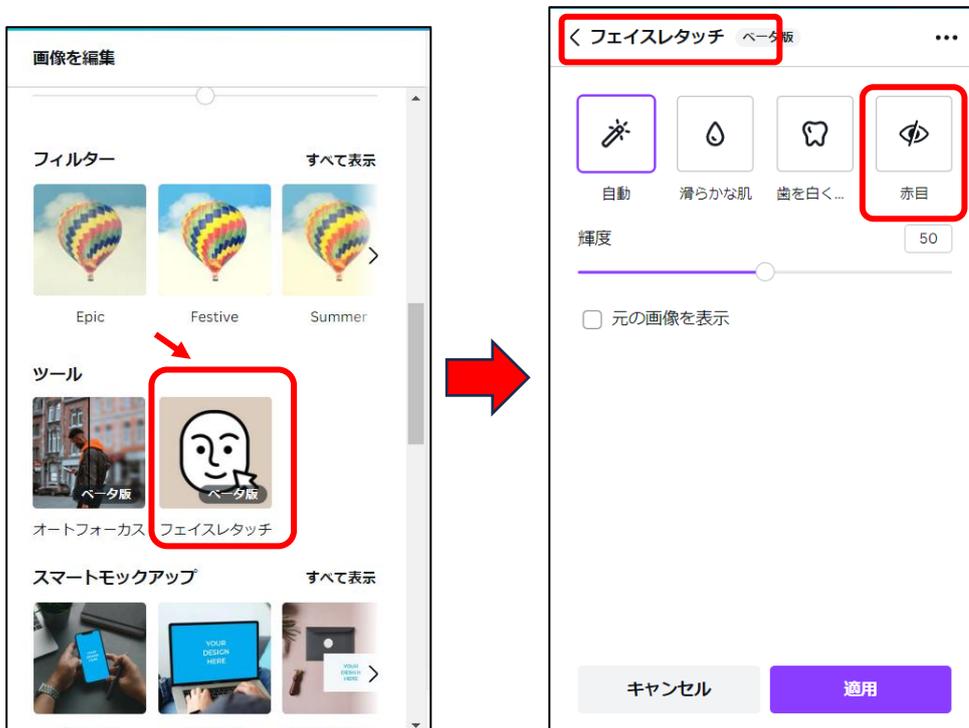
b) 次の画面が表示されるので、[これまでのエディターに戻る]をクリックする。



c) 写真をクリックして、[画像を編集]をクリックすると、左側に[従来の写真エディター]が表示される。



d) 赤目補正は、[フェイスレタッチ]をクリックすると、設定画面が表示される。



e)再度、[新しいエディター]に戻す場合は、[お試しはこちら]をクリックする。



## ■ 補足：画質について

1. の手順で、Canva に画像を読み込むと、本来の写真サイズ（撮影時点のサイズ）より少し縮小されて読み込まれます。このため、画質も落ちることになります。

本来の写真サイズで読み込みたい場合は、次の操作で読み込みます。

## ■ 補足：画像サイズを縮小せずに、本来の画像サイズで読み込んで編集する方法

—手順—

i) 写真のサイズを確認する

※Canva ではなく、パソコンの操作です。

(1) [エクスプローラー]をクリックし、写真が保存されているフォルダを開く  
(例) [ピクチャ]など

(2) 編集したい写真の上でマウスをポイントする

※マウスをポイントするとは、クリックせずにマウスポインタを写真の上に乗せるだけのことを言います。

(3) 次のように、画像情報がツールチップで表示されます。

[大きさ: 3264x2448]のように、画像の大きさが表示されるので、メモしておきます。



(4) [エクスプローラー]画面は、右上の[×]をクリックして閉じておきます。

ii) 1 ページの手順 1. (2)で、[カスタムサイズ]をクリックする。

※ここから、Canva の操作です。

iii) メモした本来の写真サイズ（幅と高さ）を入力し、[新しいデザインを作成]をクリックする。

→画面右側に、写真サイズの白いキャンパスが表示されます。

iv) 画面左側の[アップロード]をクリックし、[ファイルをアップロード]をクリックする。



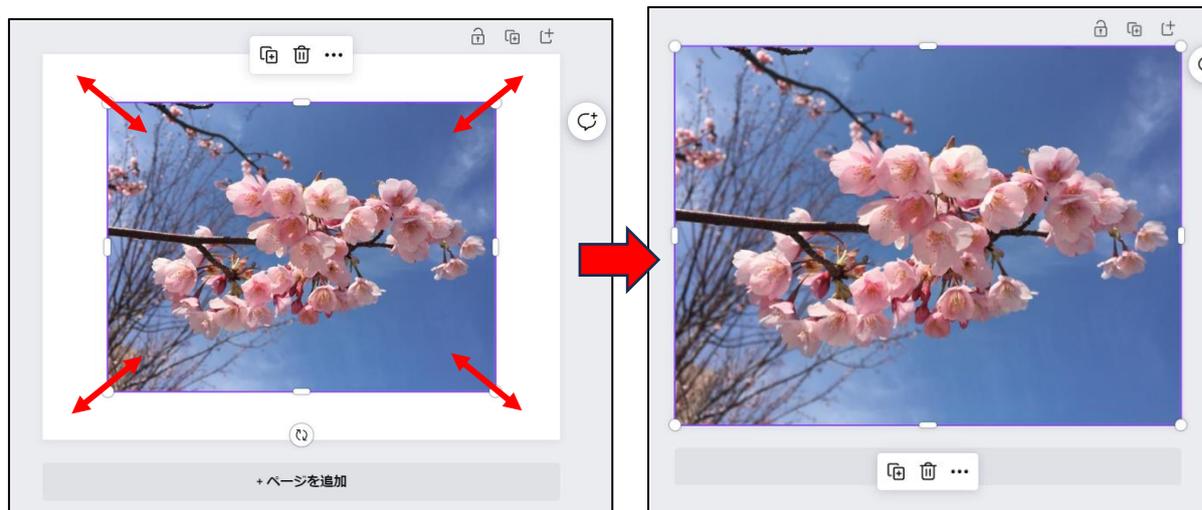
v) [開く]ダイアログボックスが表示されるので、編集したい画像ファイルをクリックして[開く]をクリックする。

vi) 画面左側に、アップロードされた写真が表示されるので、クリックする。



vii) 画面右側の白いキャンパスに写真が挿入される。(下図、左側の状態)

キャンパスより写真が小さい場合は、四隅のハンドルOをドラッグして、キャンパスいっぱいまで広げる。



viii) このあとは、3 ページの(5) 以降の手順で、画像を編集する。

以上